

令和5年度の主要事業

公益財団法人 日本消防協会

平成25年制定の「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨に沿い、消防団の充実、地域防災力の強化につながるさまざまな事業を実施します。

○中核的役割を果たす消防団の充実

- ・ 消防防災をめぐる諸情報の提供等
機関紙「日本消防」の活用、消防団幹部等の全国ベースあるいは各地域での研修実施、実務研修向けテキストの作成、消防団の最近の活動事例紹介等を行います。
- ・ 消防団の装備の充実促進
防災学習車・災害活動車等、現場で役立つ車両の交付等を行います。
- ・ 全国大会の開催
消防操法大会、女性団員活性化大会等により、技術や、士気の向上等を進めます。

○消防団員の確保につながる消防団の周知、士気向上、福祉増進

- ・ 消防団、消防団員等の表彰
長期にわたる充実した活動を行ってきた消防団、消防団員等を表彰します。
- ・ 消防応援団のご協力による事業
消防応援団員である有名タレントのご協力による全国30局ネットのラジオ放送「おはよう！ニッポン全国消防団」を毎週実施し、団員士気向上、国民の理解増進を進めます。
- ・ 「全国消防団応援の店」の普及
消防団員に対しあたたかい配慮を行って下さる全国消防団応援の店の一層の増加を進めます。
- ・ 消防団員の処遇改善
国における消防団員の処遇改善の動きに呼応して処遇改善の推進、福祉共済事業や消防育英事業等の充実を進めます。
- ・ 消防団員確保対策の推進
減少傾向が止まらない消防団員の増員確保対策を進めるため、消防団員確保対策推進に関する意見をとりまとめ、さらにその実現を推進する体制を整備し、団員の増員確保に一層の努力をします。

○地域防災力の充実強化

- ・ 地域防災体制強化の推進
国、防災推進国民会議等が9月に神奈川県で開催する防災推進国民大会に協力します。
- ・ 地域防災力を担う人づくり
少年消防クラブ全国交流大会では、競技の実施を中心に開催に協力します。
また、少年少女を対象とする防火推進等のポスター、作文募集を行います。

○新会館の建設

令和6年5月末竣工に向け、日本消防の総合的な中核拠点となる新しい日本消防会館の建設を進めるとともに、日本消防防災情報センターの開設、完成後の記念イベント等について本格的準備を進めます。

消防基金ホームページ動画コンテンツの御案内

消防団員等公務災害補償等共済基金（消防基金）

消防基金は、消防団員の公務災害防止に資するため、消防基金ホームページ内で動画コンテンツを公開しています。ぜひ、一度ご覧ください。（<https://www.syouboukikin.jp/movie/>）

動画一覧



LINEUP

- ・ダニエル・カールの消防基金チャンネル
- ・負傷防止プログラム動画
- ・消防団員安全管理セミナー
- ・S-KYT（消防団危険予知訓練）研修
- ・消防団員セーフティ・ファーストエイド研修Aコース
- ・消防団員セーフティ・ファーストエイド研修Bコース

ホームページでは、6種類の動画を公開しております。
各動画は、左のQRコードからもご覧いただけます。



消防基金

地域防災の推進のための令和5年度の取り組み

一般財団法人 消防防災科学センター

当センターでは、地域防災の推進のためさまざまな事業に取り組んでいます。ぜひ、ご活用ください。

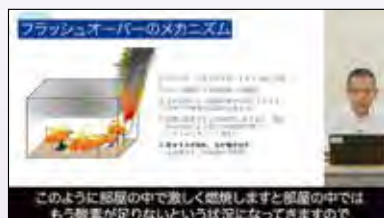
【防災啓発研修・防災啓発中央研修会の開催】

風水害をはじめ、地震や火山のメカニズム、災害の教訓などをテーマに、一般住民の皆様や地方公務員の方々を対象とした講演会を、総務省消防庁及び関係都道府県との共催で開催しています。令和5年度は、防災啓発中央研修会をオンライン方式で6月下旬～7月上旬と11月下旬～12月上旬頃に開催するほか、19団体において防災啓発研修を開催する予定です。

【学識経験者による災害基礎知識の解説】

令和5年度より、火災、地震、土砂災害に関する災害の基礎知識について、学識経験者による動画解説をホームページ（消防防災博物館）に公開しております。災害発生のメカニズムなど基本的な知識を習得することができます。

URL : https://www.bousaihaku.com/disaster_knowledge/



【ホームページを通じた各地の防災訓練の紹介】

各地で取り組まれている防災訓練の様子をホームページ（消防防災博物館）で紹介しています（動画）。みなさんの地域での今後の取組のヒントとなれば幸いです。

- 津波避難計画に基づく避難訓練（岩手県大槌町安渡地区）
- 釜石避難訓練 ^{いだてん} 韋駄天競争（岩手県釜石市）
- 非常持ち出し品チェック（愛知県半田市岩滑区）
- 夜間津波避難訓練（静岡県牧之原市地頭方区）等

URL : <https://www.bousaihaku.com/video/>



非常持ち出し品チェック

【避難所HUG（風水害版）の開発】

避難所の開設や運営についてゲーム感覚で考えることができる避難所HUG（ハグ）の風水害版を、地震版の開発時に尽力した倉野康彦氏（元静岡県職員）と共同で開発しました。大雨を想定して、避難所の開設・運営の大変さや留意点を関係者が集まって考えることができます。関係教材の販売等については、倉野氏が運営している「HUGのわ」で対応しておりますので、みなさんの地域でも取り組んでみてはいかがでしょうか。



防火思想の普及、危機管理意識の高揚を目指して

一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会

当協会は、防火に関する調査研究とその推進及び資料等の提供、国民保護等の危機管理に関する調査研究・普及啓発などの各種事業を通じて、防火・危機管理体制の充実発展に寄与することを目指しています。

■防火ポスター

毎年度秋と春の全国火災予防運動を広く周知するため、防火ポスターを作成し、全国の消防機関等に配布しています（令和5年度は、各154千枚を配布予定）。



令和4年度春のポスター

（令和5年度は、福岡市（5月）、大阪市（5月）、仙台市（10月）、東京都（11月）の4箇所で開催の予定）。さらに、災害に備えるうえで役立つ情報について解説した危機管理のためのハンドブック、災害時に的確な行動をとるための知識を簡潔にまとめた防災小冊子などを作成し、市町村、消防本部等を通じて地域住民の方々に配布する予定です。

■林野火災防止用標識

入山者に対する林野火災防止の啓発を図るため、標識を作成し、全国の消防本部に配布しています（令和5年度は、75消防本部、3,000枚を配布予定）。



令和4年度の標識

■住宅防火対策の推進

住宅防火対策の推進のためのシンポジウムを全国で開催しています（令和5年度は、宮城県大河原町（10月）、糸魚川市（11月）、志摩市（1月）の3箇所で開催の予定）。

また、地元CATV等と連携した住宅防火広報番組の制作（令和5年度は、佐世保市（8月）、三原市（10月）、守口市（11月）、鹿沼市（12月）の4箇所を予定）、高齢者、障害者等の方々に住宅防火の大切さを知っていただくための展示会への出展、各種住宅防火広報資料の作成・配布などによる住宅防火思想の普及に努めています。

■危機管理体制調査研究

地方自治体の防災・危機管理業務に資する調査研究を実施するとともに、危機管理担当者等を対象に研究会を開催しています



令和4年度危機管理研究会（名古屋市）



令和4年度CATV等住宅防火広報事業（長岡市）